

広報

Public Relations  
Makurazaki City

2013 February

2

We LOVE  
MAKURAZAKI  
育てよう！枕崎を愛する心

広報まくらざき No.658

# 枕崎



特集

## 新春行事

Photo Snap

出初式で放水披露をする「ふじ幼年消防隊」



1



## 立神相撲

立神地区に伝わる正月の伝統行事「立神相撲」が1月3日、駒場公園相撲場で行われました。小・中学生や一般から約100人が出場し、公民館対抗による団体戦や青年大闘を決める十六番勝負、つきたての紅白餅の振る舞いなどがありました。

当日は、テレビ番組収録のため北京オリンピック競泳銅メダリストでタレントの宮下純一さんも参加。地元力士と取組をするサプライズなどもあり、市民とふれあいながら会場を大いに沸かせていました。



**【カツオの初セリ】**鰯節の原料となる冷凍カツオの初セリが1月4日の早朝、枕崎漁港で行われました。セリが始まると、会場では威勢のいいかけ声とともに、入札札が飛び交っていました。



**【十日蛭子祭】**1年の豊漁と航海の安全を祈願する十日蛭子祭が1月10日、台場公園にある蛭子神社で行われました。色とりどりの奉納旗が立つ中、多くの漁業関係者が出席し、厳かな雰囲気の中で神事が行われました。

## 火の神太鼓保存会 初打ち会

火の神太鼓保存会による初打ち会が初日の出とともに行われました。この初打ち会は平成9年から行われており、毎年多くの観客が訪れる恒例行事になっています。

夜明け前まで降っていた雨も、日の出の時刻には上がり、雲の隙間から太陽が顔を出すと観客から大きな歓声が上がりました。それが太鼓の響きを感じながら、初日の出を拝んでいました。



**【火之神公園から望む初日の出】**当は、あいにくの雨模様。しかし、初日の出を拝もうと訪れた多くの人たちの願いが通じたか、太陽が雲の隙間から顔を出し、海や空を黄金色に染めました。

# 新春行事

Photo Snap



## ハマテゴ

転がるダイダイに矢を放ち、悪魔ばらいをすることで1年間の無病息災を願う子どもの正月行事「ハマテゴ」が1月2日、小江平公民館で行われました。子どもたちは絆の着物を身にまとい、大人たちが手作りした竹製の弓矢を使います。狙いを定めて矢を放つたびに「惜しい」、「刺さった」と大人も子どもも矢の一一本に一喜一憂していました。

見事にダイダイを射止めると、矢を高々と掲げ「テゴテゴ」と元気に勝ちどきを上げていました。





## 火災や災害のない1年願う ～消防出初式～



消防出初式が1月6日、枕崎中学校校庭で行われました。消防署員や消防団員など約350人が参加し、行進や消防車・小型ポンプによる花渡川への一斉放水など日ごろの訓練の成果を披露しました。また、手動ポンプで参加した「ふじ幼年消防隊」も消防服を着て可愛らしい放水を披露しました。

このあと、立神小学校マーチングバンドを先頭に街頭パレードが行われ、沿道に集まった市民から大きな拍手が送られていました。



## 立神野球スポーツ少年団が安全運転を呼びかける



立神野球スポーツ少年団による交通安全キャンペーンが12月25日、JA南さつま枕崎支所前の国道で行われました。5・6年生の団員14人は「安全運転をお願いします」とドライバーに声をかけながら啓発チラシなどを手渡していました。キャプテンの若林凌太くん(立神小6年)は「交通事故防止のお役に立ててうれしいです」と話してくれました。



## 地域の宝を見つけ、生かす ～ふるさと探検隊(田布川集落)～



地域の宝や課題を探し地域の活性化につなげるワークショップ「ふるさと探検隊」が12月16日、田布川集落で行われ、住民や行政関係者など85人が参加しました。参加者は4班に分かれ、それぞれ指定のコースを1時間半ほどかけて歩いて回り、集落の魅力を再発見するとともに、課題の掘りおこしを行いました。

このあと、各グループで調査結果を地図上にまとめ、それぞれ発表しました。「ここからの蔵多山の眺めは最高。この景観は集落の財産」といった意見も出されました。

# 二十歳の門出、希望を胸に 新たなスタート

平成25年枕崎市成人式



旧友との久しぶりの再会。華やかな振り袖姿で記念撮影をする新成人

大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として歩んでいくことを誓います」と力強い決意発表を行いました。その後、実行委員会が制作した思い出の写真集をわたしたちのメモリー「20年」や恩師からのビデオレターが放映されると、出席者は懐かしそうな表情で見入っていました。

新成人の門出を祝う成人式が1月3日、市民会館で行われました。新成人223人や中国人研修生の新成人16人をはじめ、多数の関係者が出席し、盛大に祝いました。会場では旧友との久しぶりの再会はじめ、、あちこちで喜びの声が上がり、記念撮影をする姿が見られました。

式は「火の神乙女太鼓爽」の演奏で始まり、新成人を代表して森祐磨さんが「これまで育てていただいた家族に感謝します。また、友人や学びの先生方、地域の人々など今までの全ての出会いによって、私たちの心の一つ一つが形成されていったということを忘れてはいけません」と話していました。



成人式実行委員とボランティアスタッフ



## 駅舎建設・周辺整備のための寄付を募っています ご協力をお願いします

**募金箱設置場所** 市役所、商工会議所、漁協、水産加工組合、JA南さつま枕崎支所・立神出張所・別府出張所、お魚センター、駅前観光案内所、その他観光施設等  
**問合せ** 企画調整課企画調整係 TEL72-1111 内線 225



## 枕崎駅に駅舎を











